

## 乳頭を清潔にして搾乳するための 新たな乳頭清拭器具・装置

牛舎内で床や糞尿等に接して汚れた乳頭を搾乳前に清潔にしてから搾乳機(ミルカー)を取付けることは、搾った生乳中の細菌数を低く保つために大切です。また、この乳頭清拭(せいしき)作業は、ミルカーを介した乳房炎の罹患(りかん)機会を少なくする大きな役割を持っています。ここでは、乳頭清拭作業の精度や効果をより高める方法として提案されている新たな乳頭清拭器具・装置を紹介します。

### ☆ 技術の概要

#### 1. 泡を利用した乳頭清拭器具(図1)

本乳頭清拭器具は、トリガレバーを引いてカップ内側周囲より乳頭消毒用薬液の泡を吐出します。泡を形成しながら乳頭に付着させ、その後、この泡を使って乳頭汚れを落とす作業を行うことで、乳頭表面の効果的な清浄化と殺菌が可能となります。また、薬液をカップに溜めないで薬液に漏乳や糞が混ざる心配がありません。本器具の使用によって、少ない薬液使用量で従来法と同等以上の殺菌効果が得られ、水の使用量が少ない環境にも易しい乳頭清拭作業が可能となります。



図1 乳頭清拭器具

#### 2. 乳頭清拭装置(図2)

本乳頭清拭装置は、洗浄温水をカップ上部から噴出し、円筒内の電動清拭ブラシを正逆転させながら乳頭を清拭します。ブラシによる汚れのこすり取りと洗浄水による洗い流しの効果が得られ、汚水はカップホースから吸引排出されます。また、乳頭の引き抜き時には、ブラシの回転により乳頭表面の水切りが可能です。本装置の使用によって、乳頭消毒用薬液を使用しない場合でも、洗い流しによる除菌効果が得られ、長期連用により、乳房炎の新規発症率とバルク乳の体細胞数の低減が期待できるとの試験結果が得られています。今年度、ミルキングパーラ用として市販化されました。



図2 乳頭清拭装置

### ☆ 活用面での留意点

1. これらの新たな器具・装置を用いた乳頭清拭作業であっても、作業者の乳頭の状態把握に関する注意力と丁寧な乳頭の取扱いが重要であることに留意すべきです。
2. 泡を利用した乳頭清拭器具の詳細については、畜産草地研究所(TEL: 029-838-8600)、乳頭清拭装置については生研センター(TEL: 048-654-7000)にお問合せください。

(畜産草地研究所 大家畜飼養技術開発室 上席研究員 長谷川三喜)